JAJA REPORT vol.12

2024年4月1日発行

Support Locals!

・Shayzan ｜・See mi yah! ｜・こども食堂 ｜・ジャマフェス ｜・今月のファッション ｜・Peetah Morgan追悼

01

Shayzan

ジャマイカ知的障害者協会が運営するChupse（チュップス）は、ジャマイカで唯一と思われる知的障害当事者が通う福祉作業所で、当事者メンバーがアクセサリーを製作し、販売しています。そのChupseのワーカーShayzan（シェザン）の視力が急速に落ち、アクセサリー作りに苦戦するほど目が見えにくくなっていました。日本のような支援制度が無いため、専門的な眼科にかかるのも、特注のメガネを作るのにもお金がかかります。費用が払えない彼女は見えない目を細めながら作業しており、このままではほとんど見えなくなってしまうのではとの危惧から、皆さまから頂く年会費や寄付金を利用してShayzanの眼科診療代とメガネ代、約５万円を支援させて頂きました。

メガネをかけて目が見えるようになったShayzan本人が喜んでいることはもちろん、お母さんや作業所の仲間、スタッフも嬉しく思っています。急いで支援したい対象がたくさんいる中で、誰を支援するのか、どこまで支援するのか、いつも悩みます。NPO法人LINK UP JAJAが「ジャマイカにおける障害者の居場所づくり事業」の一環として取り組んでいる「さをり織り」は、長期的に障害を持つ人たちの自立支援をすることを目標に取り組んでおり、当法人の目玉プロジェクトです。加えて、今回のように出来る範囲で単発支援にも取り組んでいます。皆さまからの支援があってこその活動です。本当にありがとうございます！今後も皆さんから当法人の活動を応援したいと思って頂けるよう、取り組みを続け、広げていきます。

See mi yah!

この度、ジャマイカさをり織りプロジェクトの製品にブランド名が付きました!“See mi yah!” は「シミヤ!」と発音し、ジャマイカの言葉パトワで「こっちを見て!」という意味のフレーズです。社会から注目されたり活躍する機会が少ない彼らにスポットライトを当てたい、こんなにも魅力的な彼らの存在に気づいて欲しいという想いから、See mi yah!と名付けました。昨年4月から始めたさをり織りプロジェクトですが、織り手のスキルが着実に向上し、自分で考えてデザインするようになっています。ジャマイカ現地で販売し彼らの自立支援を行うことはもちろん、日本向けにも製品開発をして継続的に支援していきます。販売協力等、お力添え頂ける方はぜひご連絡ください。お待ちしております。

SAORI FOR JAMAICA

02

ジャマイカで一番美味しいプディング

ジャマイカこども食堂

嬉しいことに、「ジャマイカこども食堂」ファンドレイザーであるOGAちゃんご本人２回目の参加が実現しました。前回と同じBellaire（ベルエア―）というセントアン県内のコミュニティーを訪れると、地域のまとめ役であるミス・キューティーが出迎えてくれ、子どもたちも照れながら嬉しそうに受け入れてくれました。今回のおやつはジャマイカ名物の「プディング」：プリンではなくてもっちりとしたケーキです。ジャマイカで一番美味しいと言われるプディングの名店でOGAちゃんが３ホール大人買いし、熱々のプディングを運んでくれました!

実施時が２月でブラックヒストリーマンス（黒人が差別と闘ってきた歴史を学ぶ月）だったので、ジャマイカの偉人や歴史にまつわるクイズを用意し、正解者にバナナチップをプレゼントする遊びも取り入れ、楽しいひと時となりました。ジャマイカこども食堂はOGA氏のインスタグラム・サブスクリプション収益の一部を運用して行っています。OGAファンの皆さん、OGAちゃんにLOVE&RESPECT!

@ogajahworks

03

ジャマフェス

ジャマフェス名古屋、大阪、東京で出展予定！

日本最大級のジャマイカ料理＆音楽の祭典「ジャマイカキュイジーヌ＆レゲエフェスティバル」通称・ジャマフェス。昨年は大阪会場のみでしたが、今年は名古屋、東京会場も開催されるということで、楽しみにされている方も多いのではないでしょうか。NPO法人LINK UP JAJAも出展させて頂き、ジャマイカの障害当事者が織ったさをり織り製品等を展示販売させて頂きます。大空の下でジャークチキンとビールにレゲエというまさに最高のコンビネーション、しかも入場無料！ぜひお近くの会場へお越しください。

@jamafes

04

今月のファッション

レゲエコンサートにおいて200%の確率で会場を熱気に包むCapleton（ケイプルトン）は「ファイヤーマン」のあだ名で知られています。Capletonが登場するや否や、会場は彼のギラギラと輝くド派手なスーツに目が釘付け。一曲披露する前に「俺の今日のスーツ、どないやーっ?!」と会場に投げかけると、お客さんはみんなピーピー、ブラッブラッ、ポゥポウポゥッと盛り上げます。Capleton「俺のスーツがカッコイイと思ったら、スーツ!って叫んで!」会場「スーツ!!」Capleton「俺の靴がイケてると思ったら、シューズ!って叫んで!」会場「シューズ!!」というやり取りに、なんじゃそりゃ〜(笑)！ジャマイカやっぱりめちゃくちゃ面白い。

出典：Reggaeville.com @Steve James

05

"ちょこっと" パトワ

「俺のスーツがカッコイイと思ったら、スーツ!って叫んで!」
All a unuh seh mi suit bad, say "Suit!"

06

追悼　Peetah Morgan

人気レゲエグループMorgan Heritage（モーガン・ヘリテージ）のリードボーカルであるPeetah Morgan（ピーター・モーガン）が2月25日に46歳の若さで亡くなり、ジャマイカ中が彼の死を惜しんでいます。世界で差別や貧困に苦しむ人たちを救おう、暴力や犯罪から若者を守ろう、戦争や紛争をなくそう、人を愛し自分を信じて闘い続けようという彼のメッセージは、世界中の人たちに勇気と希望を与えました。昨年8月に行われたジャマイカ独立記念行事では、Morgan　Heritageが圧倒的なパフォーマンスでスタジアムに集まった数千人の心をひとつにし、会場が素晴らしい一体感に包まれました。その記憶がジャマイカの人たちから忘れ去られることはありません。R.I.P.

“Tell me how come” 歌詞抜粋 (Morgan Heritage)

一体どうしてこんなにたくさんの拳銃があるんだ？ジャマイカでは拳銃は造られていないじゃないか。
一体どうしてこんなにエイズがジャマイカで広まってしまうんだ？
一体どうしてこんなにジャマイカドルの価値が下がって物価が上がってしまうんだ？
一体どうして（伝説的ダンサーの）ボーグルが銃殺されなければいけないんだ？
それはこのスイートパラダイスでは人生がフェアじゃないからだ。
僕たちは「人種の違いを越えてひとつになろう」と誓っているけれど
誰もが平等に扱われることって、実際に見たことがあるかい？
だからこんなにもたくさんの人が死んで、たくさんの人が泣いているんだ。

Tell me how come there's so much guns in the street and none a dem gun deh never mek yah
Tell me how come AIDS is spreading wild, taking over this sweet paradise of Jamaica
Tell me how come the dollar value's going down and everything's going up around town
Tell me how come Bogle had to get gunned down
It's 'cause life is so unfair in this sweet paradise
And this is what we swear “Out a many one people”
Can you say you see that anywhere? Everyone treated equal
And this is why so many die Leaving so many to cry

会報を送付させて頂いている店舗の皆さまへ

これまで法人のプロモーションとしてレゲエやジャマイカに関連があると思われる店舗に会報JAJA REPORTを郵送していましたが、会報発送にかかる送料が膨らんできたため、一部店舗につきまして会報の発送を停止することになりました。「えー!楽しみに読んでいたのに!」という店舗様は、Syncableから会員登録（年会費3000円）して頂き、住所欄の最後に店舗名を入れて下さいますようお願いいたします。物販やプロモーション等でこれまでお世話になっている店舗には引き続き会報を送らせて頂きますので、当法人の活動について知って頂き、機会がありましたらお客さんにも当法人の紹介をしていただけると大変有難いです。今後ともNPO法人LINK UP JAJAをよろしくお願いいたします。

会員登録、年会費納入はできる限りSyncableでお願いします

NPO法人LINK UP JAJAを支えてくれている皆さま、いつも心からの応援をありがとうございます。お陰様で、2020年12月に発足したNPO法人LINK UP JAJAは2024年4月１日を以って5年目（令和6年度）を迎えました。法人の活動は、皆さまから頂く年会費や寄付金を利用して運営しています。

当法人の年度は毎年4月から翌年の3月で、年会費は3,000円です。銀行振込の場合継続して会費を頂くことが難しいため、クレジット決済が可能な方は出来るだけSyncableにご登録頂きますようお願いいたします。もちろん、クレジットカード決済が苦手、不可能な方は引き続き銀行振込でも会費を納めて頂けます。会員の皆さまには年に4回会報「JAJA REPORT」を郵送し、法人の活動についてご報告しています。ジャマイカでの取り組みを続けていくため、また取り組みを発展させ持続可能な形にしていくために、皆さまの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

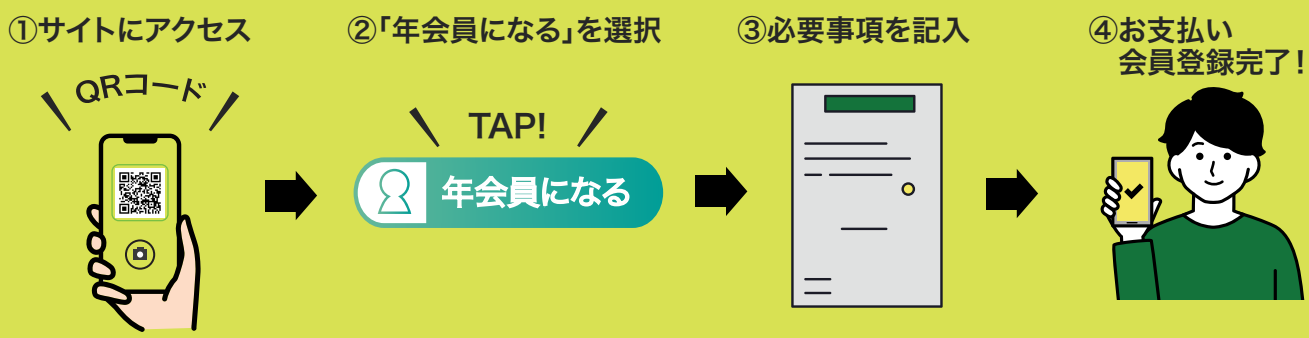
クレジットカード決済で楽ちん！Syncable

NPO支援のプラットフォームSyncable（シンカブル）では、クレジットカード決済で会費を納めて頂ける他、自動更新を選んで頂くと毎年度自動的に会費を納めて頂くことが出来ます。NPO法人LINK UP JAJAの年会費（3,000円）の引き落とし日は毎年３月１日です。単発の寄付をして頂くこともできます。

https://syncable.biz/associate/LINKUPJAJA

Syncable

～会員登録の流れ～



NPO法人LINK UP JAJA

コロナ禍真っただ中の2020年、ジャマイカを支援するため立ち上がる。コロナによる経済的被害で失業や収入減に苦しむ人々を「フェアトレード事業」という形でサポート。2022年に「障害者の居場所づくり事業」を立ち上げ、ジャマイカの地域社会に障害者の働く場や日中活動の場を作ることを目標に活動している。

NPO法人LINK UP JAJA（リンコップジャジャ）
大阪府大阪市鶴見区鶴見2丁目22番5-603号
info@linkup-jaja.org
WEB　https://linkup-jaja.org/

NPO法人LINK UP JAJA

リンコップジャジャ

@LINKUPJAJA